

# General Specifications

## WB7621 人体検知器



WB7621 形人体検知器は、監視領域内へ人間や小動物等の熱源が侵入したことを検知する屋外用の人体検知装置です。

### <特 長>

小形軽量で取り付けが容易です。既設の設備に取り付けできます。



### <製品コード>

| 製品コード         | 製品名称                                   |
|---------------|----------------------------------------|
| WB7621-□□/□□□ | 人体検知器                                  |
| -S1           | タイプ：標準                                 |
| / U3          | 固定用 U ボルト<br>(JIS 80 A 用 (φ89.1 mm))   |
| / U4          | 固定用 U ボルト<br>(JIS 100 A 用 (φ114.3 mm)) |
| / P           | パンザマスト用固定金具<br>(120~190 mm 用)          |
| / L10         | 接続ケーブル 10 m                            |
| / L20         | 接続ケーブル 20 m                            |
| / L40         | 接続ケーブル 40 m                            |

### <構 成 品>

| 製品名称                          | 数   |
|-------------------------------|-----|
| 人体検知器感部                       | 1 台 |
| 取付金具 * <sup>1</sup>           | 1 台 |
| U ボルト (50 A) 付 * <sup>2</sup> | 1 台 |

\*1：取付金具には、U ボルト (50 A、80 A、100 A) 用の取付穴があいています。

\*2：U ボルト (50A) は製品コード / U3 または / U4 選択時には付属しません。

### <付 属 品>

| 名 称   | 付 属 数 | 部品番号    |
|-------|-------|---------|
| アース線  | 5 m   | K5601HF |
| 取扱説明書 | 1 部   | -----   |
| 遮蔽板   | 1 台   | K5601SY |

### <付加仕様の製品>

| 名 称         | 仕 様                        | 部品番号    |
|-------------|----------------------------|---------|
| 固定用 U ボルト   | JIS 80 A 用 (φ89.1 mm)      | K5601GY |
| 固定用 U ボルト   | JIS 100 A 用<br>(φ114.3 mm) | K5601GZ |
| パンザマスト用固定金具 | 120~190 mm 用               | K5601GX |
| 接続ケーブル      | WM8851 形積雪センサー用<br>長さ：10 m | K5601SH |
| 接続ケーブル      | WM8851 形積雪センサー用<br>長さ：20 m | K5601SJ |
| 接続ケーブル      | WM8851 形積雪センサー用<br>長さ：40 m | K5601SK |

### <仕 様>

| 項 目     | 内 容                                               |
|---------|---------------------------------------------------|
| 方 式     | 焦電赤外線センサ                                          |
| 水平検知範囲  | 100 度 (遮蔽板を使用しないとき)                               |
| 垂直検知範囲  | 82 度 (遮蔽板を使用しないとき)                                |
| 検 知 距 離 | 約 5 m                                             |
| 熱源移動速度  | 0.3~1.0 m/s 程度                                    |
| 熱 源 温 度 | 外気温に対して±4℃以上の温度差があること                             |
| 隔 測 距 離 | 200 m 以下 (入力端子モジュール間、推奨ケーブル使用時)                   |
| 取 付 角 度 | 0~30 度                                            |
| 使 用 温 度 | -30~+40℃                                          |
| 電 源     | 12 V DC                                           |
| 消 費 電 流 | 最大 0.2 A                                          |
| 塗 色     | マンセル 2.5Y7/1.5(半ツヤ)相当                             |
| 設 置 高 さ | 3.5~5 m                                           |
| 外 形 寸 法 | 約 160 (W) × 205 (H) × 344 (D) mm<br>(取付角度 30 度にて) |
| 質 量     | 約 2.1 kg (取付金具含む)                                 |

※ 焦電赤外線センサは、周囲温度と異なる物体 (水蒸気や車両の排ガスなども含む) の移動を検出するため、夏場など気温が高い時は、人体以外にも反応することがあります。

<付加仕様の製品仕様>

感部固定用 U ボルト (／U3, K5601GY)

|         |                      |     |
|---------|----------------------|-----|
| 構 成     | U ボルト (80A 用) .....  | 2 本 |
|         | ナット (M10) .....      | 4 個 |
|         | スプリングワッシャ (M10) .... | 4 個 |
|         | ワッシャ (M10) .....     | 4 個 |
| 外 形 寸 法 | 約 φ10×111×140 mm     |     |

感部固定用 U ボルト (／U4, K5601GZ)

|         |                      |     |
|---------|----------------------|-----|
| 構 成     | U ボルト (100A 用) ..... | 2 本 |
|         | ナット (M10) .....      | 4 個 |
|         | スプリングワッシャ (M10) .... | 4 個 |
|         | ワッシャ (M10) .....     | 4 個 |
| 外 形 寸 法 | 約 φ10×140×170 mm     |     |

パンザマスト設置用金具 (／P, K5601GX)

|     |             |     |
|-----|-------------|-----|
| 構 成 | パイプ .....   | 1 本 |
|     | 自在バンド ..... | 1 本 |
|     | 共架金具 .....  | 1 個 |

接続ケーブル (／L10, K5601SH)

|     |              |      |
|-----|--------------|------|
| 構 成 | ケーブル長 .....  | 10 m |
|     | 防水コネクタ ..... | 1 個  |

接続ケーブル (／L20, K5601SJ)

|     |              |      |
|-----|--------------|------|
| 構 成 | ケーブル長 .....  | 20 m |
|     | 防水コネクタ ..... | 1 個  |

接続ケーブル (／L40, K5601SK)

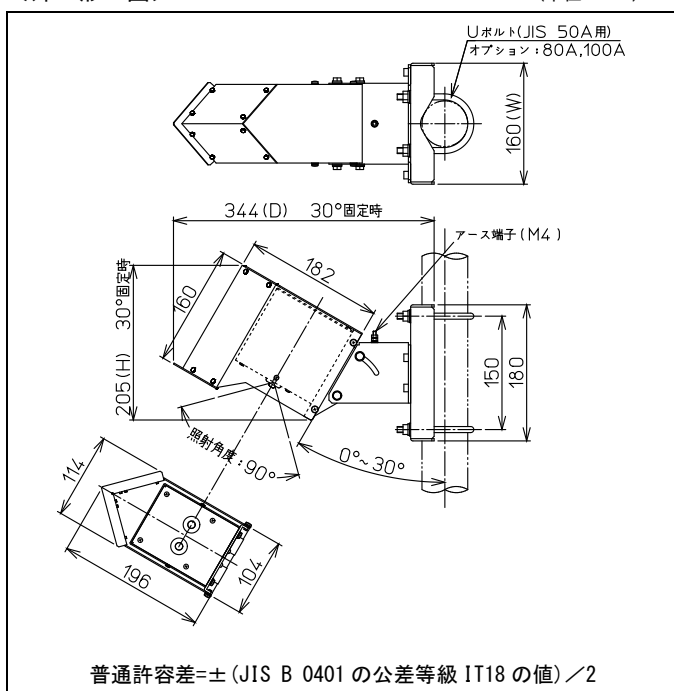
|     |              |      |
|-----|--------------|------|
| 構 成 | ケーブル長 .....  | 40 m |
|     | 防水コネクタ ..... | 1 個  |

<推奨延長ケーブル>

FKEV-SB 1.25×4P (8 芯) ...富士電線工業

<外 形 図>

(単位: mm)

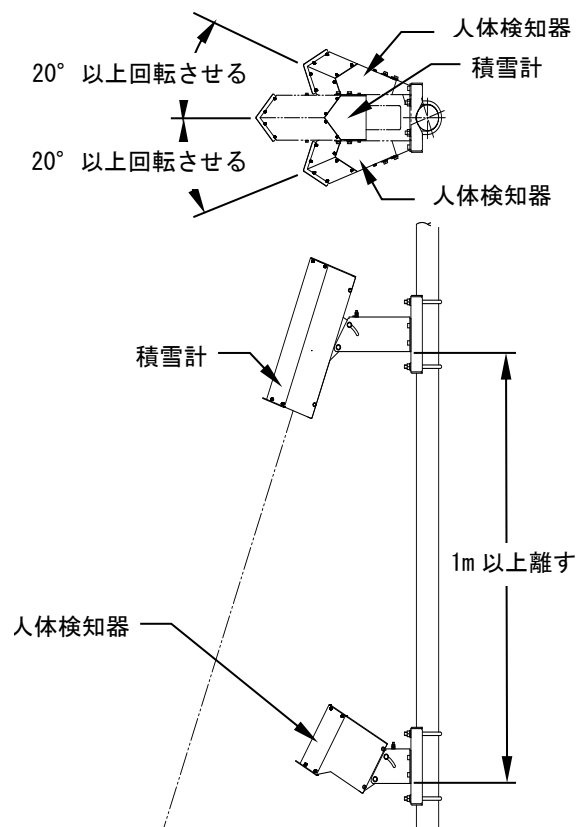


<検知領域>

<設置参考図>

設置推奨例を以下に示します。

人体検知器と積雪計を水平方向に 20°以上向きを変えるか、鉛直方向に 1 m 以上離して設置することを推奨します。



注:

1. 設置環境（レーザ積雪深計感部の設置高さや照射位置等）は、現場によりさまざまです。  
設置推奨例を参考として、現場に適した調整（取付高さ、角度および向き等）を実施してください。
2. 人体検知器の検知領域を図 1 に示します。
3. 人体検知器の設置高さによる検知領域の変化例を図 2 に示します。

検知可能な領域を以下に示します（ただし、遮蔽板を使用しない場合の検知領域です）。

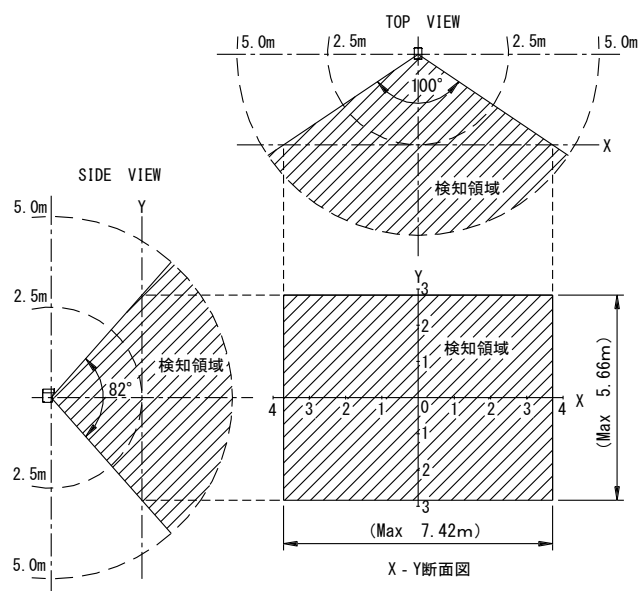


図 1 検知領域

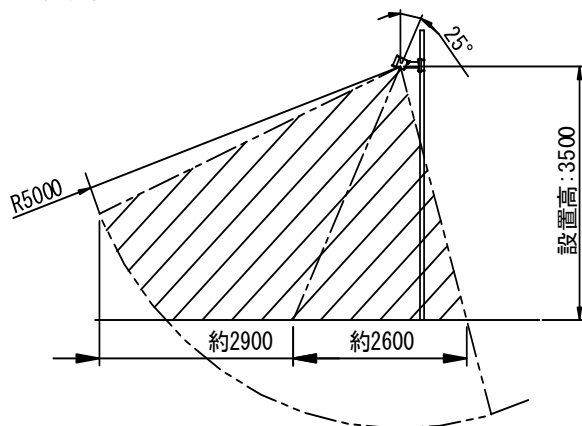
注：

1. 設置現場の構造物や周辺の構造物等の反射により、この検知領域外でも検知する可能性があります。
2. 移動体の大きさ、速度および外気との温度差により、この検知領域内でも検知しない可能性があります。
3. 検知領域内でも周囲温度との差をもつ移動体が停止した状態でとどまっている場合、変換器により設定されたレーザ積雪深計のレーザ停止時間の経過後にはレーザ照射は再開されます。
4. 検知領域内において周囲温度との差をもつ熱源（ガス、車、小動物等）が移動した場合には、検知する可能性があります。

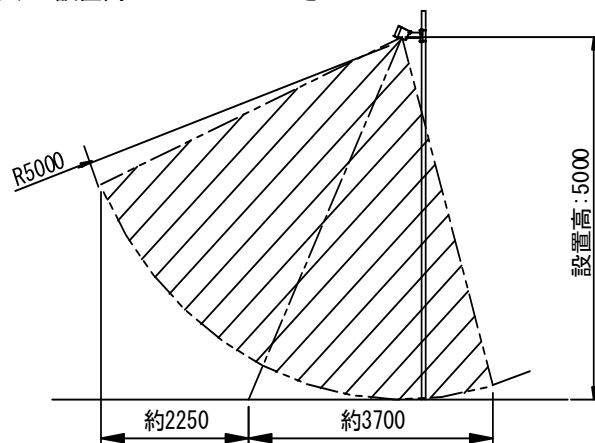
#### <設置高の違いによる検知範囲の変化>

設置高の違いによる検知範囲の変化を以下の図に示します（ただし、取付角度を 25 度とし、遮蔽板を使用しない場合の検知領域です）。

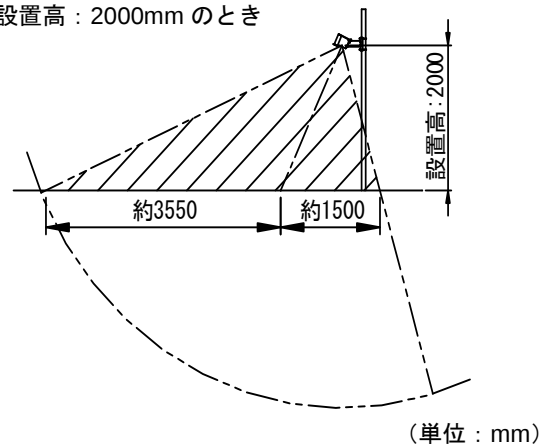
(1) 設置高：3500 mm のとき



(2) 設置高：5000mm のとき



(3) 設置高：2000mm のとき



(単位：mm)

図 2 設置高による検知範囲の変化

### ＜人体検知器の検知エリアのイメージ＞

以下に検知エリアのイメージを示します（ただし、遮蔽板を使用しない場合の検知領域です）。

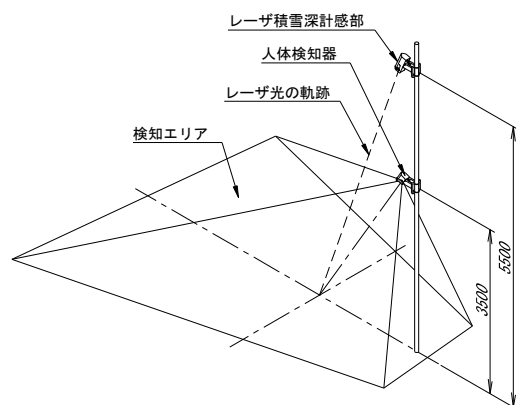


図3 検知エリアのイメージ

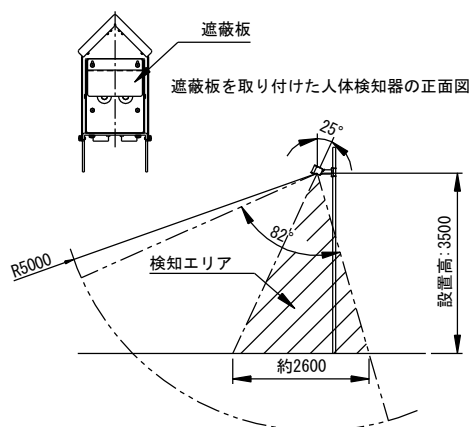
### ＜検知エリアの調整＞

本製品には、検知エリアを調整可能な遮蔽板が標準で付属しています。設置場所に応じた調整をしてください。遮蔽板の調整範囲として、センサの中心から下へ 5 mm まで可能です。

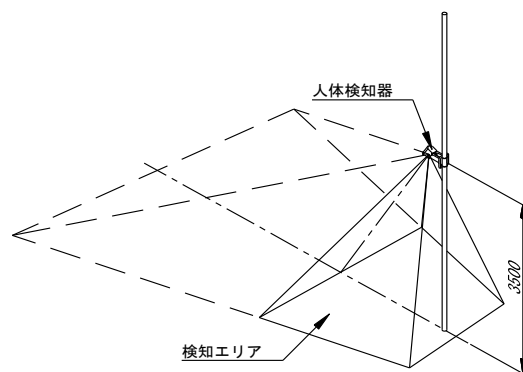
### ＜取付例＞

- (1) 検知エリアの上部からセンサの中心までを遮蔽した場合
- (2) 検知エリアの上部からセンサの中心から 5 mm 下までを遮蔽した場合の概略図およびイメージ図を以下に示します。

- 1) 検知エリアの上部からセンサの中心までを遮蔽した場合

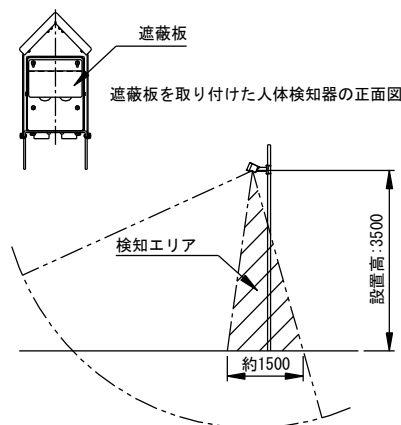


概略図

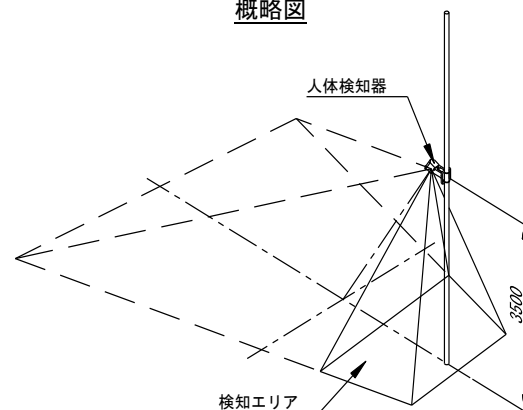


イメージ図

- 2) 検知エリアの上部からセンサの中心から 5 mm 下までを遮蔽した場合



概略図



イメージ図

この取付例を参考のうえ、設置状況を考慮し、以下の項目を適宜調整して最適な状態に設置してください。

- ① 遮蔽板の有無
- ② 遮蔽板が必要な状況の場合、遮蔽板の取付位置
- ③ 高さや角度

### ＜使用上の注意＞

- ・ 本製品は本来の用途以外で使用した場合のいかなる事故や損害についても責任を負いかねます。
- ・ 本書の記載内容はお断りなく変更することがありますのでご了承ください。
- ・ 本書で使用されている会社名・商品名は各社の登録商標または商標です。
- ・ 本書の各社の登録商標または商標には、(TM) マークや (R) マークは表示していません。
- ・ 本書は万全を期して作成しておりますが、万一誤記等お気づきの点がありましたら弊社までご連絡ください。